

「地域とともにある学校づくり」×「学校を拠点とした地域づくり」

# 寿都町コミュニティ・スクールだより

第 29号 令和6年12月4日 発行  
発行者 寿都町学校運営協議会連絡会

## コミュニティ・スクールの「完成版」寿都に在り！

### 令和6年度 寿都町コミュニティ・スクール交流会を開催しました！

11月26日（火）、町内の学校運営協議会（保護者や地域住民が学校運営に参画する組織）委員と教育委員、教職員等約50名が集まり、コミュニティ・スクール（CS）交流会を開催しました。

交流会の前半では、「学校を拠点とした地域づくり」が共有された昨年の交流会からの1年間の流れを振り返るとともに、北海道教育大学 <sup>たまい やすゆき</sup> 玉井 康之 副学長から「学校づくり」と「地域づくり」の関係性について、講話をいただきました。また、交流会の後半では、寿都小学校が実践する「学校を拠点とした地域づくり」の事例発表が行われ、玉井先生より「コミュニティ・スクールの完成版がここ（寿都）にある」というご講評をいただきました。

#### ●「学校づくり」と「地域づくり」の相関関係●



北海道教育大学 <sup>たまい やすゆき</sup> 副学長 玉井 康之 先生

より良い「学校をつくる」ことと、より良い「地域をつくる」ことは、一見すると、全く関係のないものと思われる方もいらっしゃるのではないのでしょうか？

しかし、実は、そこには相関関係があるのです。玉井先生は、地域による学校支援活動（＝学校づくり）は地域づくりになり、学校による地域支援活動（＝地域づくり）は学校づくりにもなると言います。

寿都町では、例年、学校支援活動として、70本以上の授業で地域の皆さん方からお力を借りていますが、それは、単に子どもたちの成長を支えるということだけではなく、町の将来を担う「人材を育成」していることにつながっています。また、子どもたちが学習の成果を地域に還元することは、地域の励みになるだけではなく、子どもたちにとっても「問題解決能力」や「生きる力」の育成にもつながっているのです。

#### ●寿都小学校版「学校を拠点とした地域づくり」●



寿都小学校の教頭先生

寿都小学校の教頭先生より、寿都小学校が実践する「学校を拠点とした地域づくり」の事例発表が行われました。

お年寄りの方々と「心」がひとつになった「出張音楽交流会」、町を支える大人たちに、子どもたちの視点を届けた「まちづくりの提案」、子どもたちの「笑顔」や「元気」をまちに届けた「春の遠足ぐるっ」と寿都」の3つの取組が紹介されました。

玉井先生による講評では、寿都町のコミュニティ・スクールの「完成度」や「到達度」の高さが評価され、さらなる教育活動の発展に期待が寄せられました。